

教科指導講座報告

道北ブロック 外国語(英語)科

令和3年3月29日
(主管教育局 上川教育局)

令和2年11月12日(木)、北海道名寄高等学校を会場に、道北ブロック(上川、留萌、宗谷)外国語(英語)科の授業改善セミナー(教科指導講座)を開催しました。当日は、道北ブロックの各管内から14名の高等学校及び中学校の先生方に参加していただきました。

本講座の実施内容等を紹介しますので、各学校の授業改善の参考として活用してください。

教科指導講座の概要

テーマ:「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善

平成30年3月に告示された高等学校学習指導要領では、単元や題材など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成に向けて、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を進めることが示されました。

本講座では、学習指導要領改定のポイント等の説明、スペシャリスト2名によるワークショップ、「『主体的・対話的で深い学び』の実現に向けた授業改善」をテーマに研究協議を行いました。

本講座の概要



【ワークショップ1】

- ◇講師 北海道旭川東高等学校 森蔭 祐 教諭
- ◇内容 ゴールを明確にした単元の指導計画～楽しく4技能を伸ばす授業づくり～
 - ・ゴールを明確にした単元指導計画とは
 - ・単元のゴールをどのように設定するか
 - ・単元のゴールを意識した授業の組み立て方 など



【ワークショップ2】

- ◇講師 北海道旭川北高等学校 鈴木 修平 教諭
- ◇内容 インタラクションを意識した授業づくり～4技能を活用した授業展開の試み～
 - ・生徒との信頼関係を築くティーチャートークの在り方
 - ・4技能5領域の活動をどのように設定するか
 - ・実際の言語活動の紹介 など

【研究協議・演習】

- ◇研究協議: 新学習指導要領を踏まえた授業づくりについて
- ◇演習: 単元のねらいを達成するための指導計画の作成

本講座の実施により期待される成果

- ◇課題解決に向けた実践的な「教科指導力」の向上
- ◇ICTの効果的な活用及び主体的・対話的で深い学びの実現
- ◇各学校における授業改善の視点の拡大 など
- ◇北海道高等学校「未来を切り拓く資質・能力を育む高校教育推進事業」における研究の充実

教科指導講座の実施状況



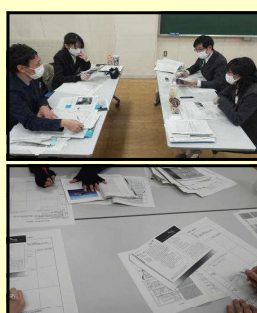
ワークショップ1 森蔭教諭（旭川東高校）

森蔭教諭からは、単元目標の設定方法や、その目標を達成するための授業の組み立て方について説明がありました。単元の指導計画を作成するには、明確な単元目標を設定することが重要であり、その目標を達成するための活動を単元全体を見通して位置付けるべきであること。また、教科書の内容理解のみに終始するのではなく、生徒に思考させる「問い」の設定が重要であることなどの説明がありました。



ワークショップ2 鈴木教諭（旭川北高校）

鈴木教諭からは、参加者に対して模擬授業形式を取り入れながら、言語活動や留意点について説明がありました。生徒が話やすく失敗を許し合える教室とするためには、教師による望ましい発問、生徒への適切な手助けや励ましの言葉が必要であること。また、発話する生徒への指導だけではなく、聞き手側の生徒がいかにか話を引き出すことができるようになるかが重要であることなどの説明がありました。



演習・研究協議

参加者が勤務校で行っている言語活動について、持参したワークシートを用いて情報共有を図り、「目標～指導～評価の一体化」や「具体的な単元目標の設定について」等について研究協議を行いました。

【参加者の声（一部）】

- ・英語を使って何ができるようになるのかを明確にすること、また、身に付けさせたい力を育成するための学習活動をバランスよく位置付けることなど、授業づくりのヒントをたくさん得ることができた。
- ・既成概念にとらわれず、単元の指導計画を協同して作成することができてよかった。自校でも取り入れてみようと思った。

教科指導講座参加者の声

〈参加者の声〉

- 実践の発表やアクティビティの紹介だけではなく、授業づくりに向かう講師の考え方を聞くことができてよかった。講師の「目指す生徒像」にとっても共感した。
- 単元の目標、指導と評価の一体化について考える大切な機会となった。
- 理論と実践的なアイディアの両方について、バランスよく設定されており、具体的かつ実践的な内容でよかった。
- 今日学んだこと（単元計画の作成方法、問いの設定など）を次の単元に取り入れていきたいと思った。
- 素晴らしい実践の紹介や、多くの先生方と交流できたことによって、とても刺激を受けた。明日からまた頑張ろうと思った。

〈参加者アンケートの結果（一部）〉

- 紹介した教材や指導方法は活用できますか
 - ・大いに活用できる 81.3%
 - ・活用できる 18.7%
- 「主体的・対話的で深い学び」の実現や、「学びの重点化」、「ICTの活用」に関わる指導方法等の理解は深まりましたか
 - ・大いに深まった 68.8%
 - ・深まった 31.2%
- 授業実践力の向上に役立ちましたか
 - ・大いに役立った 93.8%
 - ・役立った 6.2%

今回のこの報告は、次のウェブページに掲載しております。

＜上川教育局ウェブページURL＞

<http://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk.kkk/index.htm>